

## 市民活動促進基本計画の実施状況について（進捗管理の実施）

## 1 計画目標の達成状況の把握の方法

計画目標が達成できているか把握するため、次の7つの指標を設定した(アウトカム指標)。

	指標	設定の理由
ア	協働等の事業実施状況	市の実施事業に外部機関・団体がどの程度関与しているかを把握することで、多様な担い手と連携できたかどうかの指標とする
イ	武蔵野プレイス市民活動フロア利用状況	市の市民活動の拠点たる同フロアの利用状況を把握することで、市民活動団体の活動状況や活動が活性化したかの指標とする
ウ	NPO法人数	市内に主たる事務所を置くNPO法人数により、市民活動が活性化したかどうか、また団体の自立が進んだかどうかの指標とする
エ	NPO補助金事業実施状況	市が補助金を交付した事業が、どの程度市民に関心を持たれ、法人の公益性を発揮できたのかの指標とする
オ	フェイスブック閲覧状況	市民活動関連情報を告知する「フェイスブック」の閲覧状況により、情報がどの程度市民に届き、関心を持たれているかの指標とする
カ	市民活動促進事業の到達度・効果	当該事業がどの程度市民に関心を持たれ、市民活動の活性化にどの程度意義があったのかどうかの指標とする
キ	武蔵野プレイス市民活動支援事業の到達度・効果	当該事業がどの程度市民に関心を持たれ、市民活動の活性化にどの程度意義があったのかどうかの指標とする

## 2 事業の実施状況の把握の方法

計画の「基本施策／施策」に合致すると判断できる事業がどの程度なされたか、「市民活動団体等との事業実施状況調査」の回答（個票及び主管課への聞き取り）により抽出した（アウトプット指標）。抽出の基準は次のとおり。

基本施策－施策	抽出基準
1-1	参加者が市民活動に関心を持つことになると考えられる事業。個別の地域的課題・社会的課題をテーマとしたものも含む
1-2	団体活動を周知するイベント、地域や社会的課題の啓発となる一般市民向け情報誌発行などの事業。（市・団体→市民）

2-1	団体向けの情報提供事業
2-2	団体向けの相談事業
2-3	団体の行う事業に対する財政的支援。国（都・市）などの他分野の施策に基づく補助金・助成金ではなく、各主管課の基準による助成制度。特定の団体を対象とすることを念頭に制度設計したものは除く
2-4	団体（団体活動を強く念頭に置いた個人、団体活動の一員になる可能性の高い個人）向けのスキルアップの講座等事業
2-5	団体の相互交流の場となる事業
2-6	コーディネーターの役割を担っている機関への支援事業（市→団体）
3-1	プレイスを会場に実施した市民活動事業・市民活動に発展しうる事業
3-2	プレイス以外の公共施設を会場に行われた市民活動団体が関連する事業
4-1	「市とある一つの団体」という二者の関係でなく、複数の団体や企業・教育機関など異なる種類の組織が担い手として参加し、実施した事業。多様な担い手の連携やネットワーク化に発展しうる事業
4-2	庁内（職員）向けの市民活動促進に関する事業

### 3 平成 26 年度の実施状況

前記 1・2 の方法で集計した、平成 26 年度事業に関する計画目標及び事業の実施状況は資料 1 のとおり。

### 4 その他

平成 26 年度事業に関する「市民活動団体等との事業実施状況調査」は、平成 27 年 4～7 月にかけて調査・集計を行い、8 月に公開した。

## 1 計画目標の達成状況

計画目標が達成できているか把握するため、以下の7つの指標を設定する

## ア) 協働等の事業実施状況について

【平成26年度】

小項目	値		備考	評価(市民活動推進課)、目標の達成状況など
協働等の実施部署	26	課		<p>・100程度の協働等の事業を実施し、補助金の交付や人的支援、恒例イベントを実行委員会形式で実施するなど多様な様態を取っていることは前年度・前々年度と同様である。ただし、事業の実施形態は、「委託」と「補助・助成」で全体の7割を超えていること、事業の分野は「子どもの健全育成」「保健・医療・福祉の増進」「環境保全」「学術・文化・芸術・スポーツの振興」で全体の6割を超えていることも同様である。</p> <p>・「協働等の相手」「新規協働等の相手」は異なる事業で重複してカウントしている団体もあり、協働の相手となりうる団体が固定化している面も、前年度・前々年度と同様である。</p> <p>・一方で、新規事業、従来の事業を市民活動団体等と実施したもの、活動団体や個人を育成しようとする事業もみられ、各所管課においても協働等の意識が定着しているといえるのではないかと。</p>
事業実施数	105	事業		
協働等の相手	314	団体 (延べ)		
新規協働等の相手	45	団体 (内数)	<p>同一事業であっても前年度と異なる相手であればカウントする</p> <p>その事業で前年度に実績がなければ、前々年度以前に実績があった場合でもカウントする</p> <p>新規事業もカウントする</p> <p>同一団体であっても異なる事業であればそれぞれで数える</p>	

## イ) 武蔵野プレイス市民活動フロアについて

【平成27年3月末日現在】

小項目	値		備考	評価(市民活動推進課)
登録市民活動団体数	368	団体		<p>・新規登録団体は、昨年度の56よりも減っているが、累計は着実に増加しており、かつての市民協働サロン登録団体数(平成22年度・335)を上回った。</p> <p>・ワークラウンジ利用団体数は、前年度より1割以上増加しているが、相談件数と平均利用率は前年度と大きな違いはない。</p> <p>・開館から3年が経過し、「武蔵野市の市民活動支援の拠点」と認知されてきていると考えられるが、施設・相談体制がより一層活用されるように、さらなる研究をすすめる必要がある。</p>
新規登録団体	42	団体 (内数)		
相談件数	29	件	カウンターの対応延件数	
フロア利用者数	1038	団体	ワークラウンジ利用団体数。プリント工房利用者は含まない	
フォーラム(A)利用率	59.8	パーセント	利用数/操業数×100、市民活動団体以外の利用も含む	
フォーラム(B)利用率	63.7	パーセント	教育委員会発行の事業概要より転記	
フォーラム(全面)利用率	45.1	パーセント		
スペース(A)利用率	87.1	パーセント		
スペース(B)利用率	78.7	パーセント		
スペース(C)利用率	63.3	パーセント		
スペース(D)利用率	68.1	パーセント		
スペース(E)利用率	66.3	パーセント		
ギャラリー利用率	64.9	パーセント		
平均利用率	69	パーセント	市民活動支援関連施設の合計利用数/同操業数×100	

## ウ) NPO法人について

【平成27年2月末日現在】

小項目	値		備考	評価(市民活動推進課)
市内に主たる事務所を置く法人数	97	法人		<p>法人数は微増(前年度94)、認定法人は大きく増えた(前年度1)。活動休止中の法人もあると思われるが、実態は不明。法人化・認定化支援、組織運営支援等、武蔵野プレイス事業等で引き続き実施する必要がある。</p>
市内に主たる事務所を置く認定NPO法人数	5	法人 (内数)		

## I) NPO補助金事業

【平成26年度】

小項目	値		備考	評価(市民活動推進課)
事業数	14	事業	すべての補助対象事業	初めて補助金を交付された団体は2団体と前年度より減少。3回以上交付されている団体が10団体、事業の一部を実施できなかった団体が2団体。この2団体以外は、事業実施により今後の課題や展望を見出し、事業目的を達成することができた(「ある程度達成できた」を含む)と自己評価している。このほか事業を実施できず補助金を辞退した団体が1団体あった。補助金の効果・公益性の発揮をより確実なものとするため、団体へ働きかける必要がある。
一般向け事業	12	事業 (内数)	市民が直接的な受益者となり、その数値が明確である事業	
受益者数	2,322	人	講座実施の場合は受講者数、公開イベントは来場者数	

## オ)フェイスブック

【平成27年3月末日現在】

小項目	値		備考	評価(市民活動推進課)
市民活動かわら版「いいね」数	211		平成25年4月開設	市民活動かわら版FB、プレイスFBともに前年度より「いいね」数が増加している。特にプレイスFBの増加は大きい。引き続き、投稿内容の充実と工夫が必要である。
プレイスFB「いいね」数	633		平成25年10月開設	

## カ) 市民活動促進事業について

【平成26年度】

小項目	値		備考	評価(市民活動推進課)
参加者数	345	人	4事業実施	4事業のうち2事業で定員充足率が50パーセントを超えたという状態である。参加者の満足度は高いが、テーマ・実施方法の検討はさらに必要である。事業の必要性を効果的にPRしなければならぬ。
定員充足率	51.9	パーセント	定員を設定している事業に関する値(4事業。定員160人、参加者83人)	
満足度・お役立ち度	81.4	パーセント	アンケート回答数のうち「有意義だった」「まあまあだった」など肯定的な回答の割合。4事業実施	

## キ) 武蔵野プレイス市民活動支援事業について

【平成26年度】

小項目	値		備考	評価(市民活動推進課)
参加者数	544	人・団体	22事業実施。このほか、相談対応・ニューズレター発行・フロア運営協議会を実施	事業により参加者数の多寡はあるが、講座の種類・実施回数ともに前年度より増加し、定員充足率・満足度も前年度を上回っている。「武蔵野市の市民活動支援の拠点」として着実に実績をあげているといえる。
定員充足率	73.7	パーセント	定員を設定している事業に関する値(18事業。定員706人・団体、参加者520人・団体)	
満足度・お役立ち度	86.7	パーセント	アンケート回答数のうち「満足」「関心を持った」など肯定的な回答の割合。19事業実施	

## 2 事業の実施状況

計画の基本施策/施策に合致すると判断できる事業がどの程度なされたか、「平成26年度市民活動団体等との事業実施状況調査」の回答より抽出  
(そのため、市及び生涯学習振興事業団の市民活動支援事業のみが対象となっている)

基本施策	施策	施策の目標	該当すると思われる事業(26年度)	所管課
1 市民活動の裾野の拡大	1 市民活動のきっかけづくり	市民活動に対する関心を高める 市民活動への参加の多様性を深める	武蔵野市消費生活展(くらしフェスタ) 市民活動促進事業 地域貢献活動推進事業 むさしのヒューマン・ネットワークセンター事業 男女共同参画週間事業 国際交流協会事業補助 避難所運営組織による避難所開設・運営訓練に対する支援事業 むさしの環境フェスタ 地域猫対策協働事業 新クリーンセンターオープンハウス 武蔵野クリーンセンター運営協議会環境イベント 高齢者食事学事業 子育て支援講習会 子育てひろばボランティア養成講座 まちぐるみ子育て応援事業 中高生リーダー講習会 【プレイス】啓発事業、広報事業	生活経済課 市民活動推進課 市民活動推進課 市民活動推進課 市民活動推進課 交流事業課 防災課 環境政策課、ごみ総合対策課、クリーンセンター、下水道課、緑のまち推進課 環境政策課 クリーンセンター クリーンセンター 高齢者支援課 子ども政策課 子ども政策課 子ども政策課 児童青少年課 生涯学習振興事業団
	2 多様な活動につながる情報の提供	市民活動の幅を広げ多様な活動展開へつなげる	武蔵野市消費生活展(くらしフェスタ) 市民活動促進事業 地域貢献活動推進事業 むさしのヒューマン・ネットワークセンター事業 男女共同参画週間事業 むさしの環境フェスタ ごみ減量協働事業 武蔵野クリーンセンター運営協議会環境イベント 子育てフェスティバル 青少年問題協議会・地区活動事業 【プレイス】啓発事業、広報事業	生活経済課 市民活動推進課 市民活動推進課 市民活動推進課 市民活動推進課 環境政策課、ごみ総合対策課、クリーンセンター、下水道課、緑のまち推進課 ごみ総合対策課 クリーンセンター 子ども政策課 児童青少年課 生涯学習振興事業団

2 市民活動の促進と自律・自立に向けた支援の充実	1 情報提供の充実	活動の活性化と団体の自律・自立	市民活動促進事業	市民活動推進課
			【プレイス】市民活動マネジメント講座	生涯学習振興事業団
	2 相談体制の拡充	市民活動を進める中で発生する様々な課題解決を支援	【プレイス】相談事業、市民活動マネジメント講座	生涯学習振興事業団
	3 財政的な支援	団体の財政的な自律・自立	特定非営利活動法人補助金交付事業	市民活動推進課
			男女共同参画推進団体活動補助事業	市民活動推進課
			武蔵野市緑ボランティア団体事業助成	緑のまち推進課
			良質な住まいづくり活動助成事業	住宅対策課
			武蔵野市子どもスポーツ団体支援事業費補助金事業	生涯学習スポーツ課
			生涯学習事業プロポーザル	生涯学習スポーツ課
	4 市民活動に関する学びの機会の提供	団体の活動意欲や実践力の向上、組織の安定化	武蔵野市消費生活展(くらしフェスタ)	生活経済課
			市民活動促進事業	市民活動推進課
			むさしのヒューマン・ネットワークセンター事業	市民活動推進課
			男女共同参画週間事業	市民活動推進課
			避難所運営組織による避難所開設・運営訓練に対する支援事業	防災課
			むさしの環境フェスタ	環境政策課、ごみ総合対策課、クリーンセンター、下水道課、緑のまち推進課
			子育てひろばボランティア養成講座	子ども政策課
			中高生リーダー講習会	児童青少年課
			文庫活動助成事業	図書館
			【プレイス】団体相互交流事業、市民活動団体活動成果地域還元事業	生涯学習振興事業団
	5 団体交流の促進	団体の相互交流による活動の活性化を促す	武蔵野市消費生活展(くらしフェスタ)	生活経済課
市民活動促進事業			市民活動推進課	
地域貢献活動推進事業			市民活動推進課	
むさしのヒューマン・ネットワークセンター事業			市民活動推進課	
男女共同参画週間事業			市民活動推進課	
むさしの環境フェスタ			環境政策課、ごみ総合対策課、クリーンセンター、下水道課、緑のまち推進課	
武蔵野クリーンセンター運営協議会環境イベント			クリーンセンター	
サイエンスフェスタ			生涯学習スポーツ課	
【プレイス】団体相互交流事業、市民活動団体活動成果地域還元事業			生涯学習振興事業団	

2	市民活動の促進と自律・自立に向けた支援の充実	6	中間支援組織等の支援力の強化	活動の活性化と団体の自律・自立	コミュニティ協議会活動補助事業	市民活動推進課
					国際交流協会事業補助	交流事業課
					ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイスの管理運営	生涯学習スポーツ課
3	市民活動の場の活用促進	1	武蔵野プレイスの有効活用	多様で自由な市民活動をサポート	武蔵野市消費生活展(くらしフェスタ)	生活経済課
					平和啓発事業	市民活動推進課
					市民活動促進事業	市民活動推進課
					特定非営利活動法人補助金交付事業	市民活動推進課
					男女共同参画週間事業	市民活動推進課
					引きこもりサポート事業	障害者福祉課
					ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイスの管理運営	生涯学習スポーツ課
					おはなし会	図書館
		【プレイス】全事業	生涯学習振興事業団			
		2	多様な活動の場の提供	多様で自由な市民活動をサポート	緑ボランティア団体との共催・支援イベント事業	緑のまち推進課
					子育てひろばボランティア養成講座	子ども政策課
					まちぐるみ子育て応援事業	子ども政策課
					子育てフェスティバル	子ども政策課
					中高生リーダー講習会	児童青少年課
生涯学習事業プロポーザル	生涯学習スポーツ課					
武蔵野市子どもスポーツ団体支援事業費補助金事業	生涯学習スポーツ課					
4	課題解決のための「連携と協働」の推進	1	協働に向けたネットワークの構築	多様な取り組みの担い手による連携と協働を推進	武蔵野市消費生活展(くらしフェスタ)	生活経済課
					男女共同参画週間事業	市民活動推進課
					避難所運営組織による避難所開設・運営訓練に対する支援事業	防災課
					むさしの環境フェスタ	環境政策課、ごみ総合対策課、クリーンセンター、下水道課、緑のまち推進課
					武蔵野クリーンセンター運営協議会環境イベント	クリーンセンター
					まちぐるみ子育て応援事業	子ども政策課
					子育てフェスティバル	子ども政策課
					青少年問題協議会・地区活動事業	児童青少年課
		武蔵境ピクニック	武蔵境開発事務所			
		サイエンスフェスタ	生涯学習スポーツ課			
		2	協働に向けた庁内体制の構築	ルールの特化と職員の理解促進	(該当事業なし)	—

## 抽出基準

1-1	参加者が市民活動に関心を持つことになると考えられる事業。個別の地域的課題・社会的課題をテーマとしたものも含む
1-2	団体活動を周知するイベント、地域や社会的課題の啓発となる一般市民向け情報誌発行などの事業。(市・団体→市民)
2-1	団体向けの情報提供事業
2-2	団体向けの相談事業
2-3	団体の行う事業に対する財政的支援。国(都・市)などの他分野の施策に基づく補助金・助成金ではなく、各主管課の基準による助成制度。特定の団体を対象とすることを念頭に制度設計したものは除く
2-4	団体(団体活動を強く念頭に置いた個人、団体活動の一員になる可能性の高い個人)向けのスキルアップの講座等事業
2-5	団体の相互交流の場となる事業
2-6	コーディネーターの役割を担っている機関への支援事業(市→団体)
3-1	プレイスを会場に実施した市民活動事業・市民活動に発展しうる事業
3-2	プレイス以外の公共施設を会場に行われた市民活動団体が関連する事業
4-1	「市とある一つの団体」という二者の関係でなく、複数の団体や企業・教育機関など異なる種類の組織が担い手として参加し、実施した事業。多様な担い手の連携やネットワーク化に発展しうる事業
4-2	庁内(職員)向けの市民活動促進に関する事業